

特産「伊勢茶」味わって

J A 伊勢
あぐりスクール 飲み比べや団子作り

が務めた。

飲み比べの後には、粉

末の伊勢茶を使用した
「伊勢茶団子」を作

【伊勢】J A伊勢くらしの活動推進課は6月29日、同J A伊勢中央支店で本年度3回目となる「あぐりスクール」を開いた。親子で食と農の大切さについて学ぶことを目的に毎年開いており、管内の農畜産物に関するカリキュラムを展開している。

同J A管内の小学生とその保護者ら30組85人が参加。スライドで管内産の伊勢茶の特徴を説明した後、茶の種類や入れ方を変えた3種類のお茶を飲み比べた。講師は同課の職員



伊勢茶を使った団子作りをする児童ら

り、参加者らはその場で食べたり、持ち帰ったりするなどした。

参加した児童は「種類によってお茶の味が違うことにびっくりした」と話した。

同J Aの担当者は「茶葉から入れたお茶を飲むことになじみのない子どもたちも多い。地元の特産である『伊勢茶』に少しでも興味を持ってもらえたら」と話した。

あぐりスクールは本年度全9回を予定しており、次回は、ゆで方で野菜の色や味の変化を学ぶ食育体験を行う。